

## 設立趣意

「未来の子どもたちから借りている地球を、地域を、少しでも良い状態で返すために」、  
私たちが使えるエネルギーはどのくらいなのか、私たちが暮らす松本地域のエネルギーは  
どうあるべきか、持続可能な社会とはどのようなものか。

こう考えているときに、2011年3月11日の東日本大震災が起きました。それに伴う  
原子力発電所の事故は、今もひとの人生や地球環境に甚大な被害を及ぼし続けています。

「原子力と持続可能な社会は相容れない」と多くの人意識しました。なによりも、日々  
使うエネルギーへの私たちの「無関心」と、他人任せの「集中型発電システム」が、この  
ような惨事を招きました。

「松本地域の特性を活かしたエネルギーとは何か」を私たち一人ひとりが、「我がこと」  
として常に意識し、自然エネルギーを、その意義や役割を明確にしながら普及させること  
が必要です。

私たちは、その実現のために「自然エネルギーネットまつもと」を設立します。

2012年 2月15日

自然エネルギーネットまつもと設立総会出席者一同